学校番号	３０２３

令和３年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	総合英語	3	第１学年	教科書「CROWN English Communication Ⅰ」（三省堂） 副教材「必携英単語 LEAP」（数研出版）、「Reading Flash Stage Ⅰ」（桐原書店）、「Hyper Listening Intermediate」（桐原書店）、「CNN Workbook Extended Course2021」（朝日出版社）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・総合英語の授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や自分の考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は英語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「総合英語」（３単位）、「英語表現」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
◆絵・写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明できる。 ◆日常的な挨拶ができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやりとりをすることができる。	総合英語/英語表現 ・ｽﾋﾟｰﾁ ・ｲﾝﾀﾋﾞｭｰ	◆身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ◆身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見に感想を、基礎的な語彙を用いて書くことができる。	総合英語/英語表現 ・ｴｯｾｲﾗｲﾃｨﾝｸﾞ ・定期考査	◆趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば、具体的な情報を聞き取ることができる。 ◆ダンスや物の制作など、一連の行動の手順についてゆっくりはっきりと指示されれば、その通り行うことができる。	総合英語 ・ﾘｽﾆﾝｸﾞﾃｽﾄ ・ﾃﾞｨｸﾃｰｼｮﾝ	◆300 語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。 ◆簡単なマニュアルや手引き書などを理解し、その内容に沿って行動することができる。	総合英語 ・音読テスト ・定期考査

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	英語表現の能力	英語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
Lesson1 (6 時間)	ピクトグラムと言語を比較し、ピクトグラムの有用性、可能性について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		トピックに沿って、ペアワークやグループディスカッション等を行う。	教科書のショートクエスチョンや用意されたワークシート等を用い、英語でコミュニケーションを行う。	トピックについて、積極的に話し合ったり、意見の交換をしている。	・ペアワークやグループディスカッションへの参加の積極性により評価。
		「英語表現の能力」			
		トピックの内容について英語で明瞭・簡潔に説明する。	トピックを正しくとらえ、言い換えも交えつつ，伝えることを意識しながら英語でわかりやすく表現する。	スピーチや発表、質問に対する応答が英語で正しくできている。	・スピーチや発表。 ・質問に対する応答。 ・ワークシート等による確認。
		「英語理解の能力」			
		題材に用いられている英文法や構造を理解することで、さらに深い内容理解につなげる。	特に、文のパターン、動名詞、助動詞に注意しながら英文を正しく理解する。	題材に用いられている英文法や構造を正しく理解し、内容を正確にとらえている。	・小テストによる内容理解確認。 ・定期テストによる総合的評価。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		「言語・日本文化」について言語的特性、文化的差異に留意しながら理解を深める。	題材の内容理解を通し、言語的特性、文化的差異への関心を高め、社会の構成員としての自覚を呼び起こす。	題材を通して筆者のメッセージをとらえ、「言語・日本文化」に関する自分の考えを持つことができる。	・ワークシート等による確認 ・質疑応答によるトピックや筆者のメッセージ理解の確認。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
Lesson2 (6 時間)	宇宙飛行士・若田光一氏の話を通し、地球人としての生き方を考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		トピックに沿って、ペアワークやグループディスカッション等を行う。	教科書のショートクエスチョンや用意されたワークシート等を用い、英語でコミュニケーションを行う。	トピックについて、積極的に話し合ったり、意見の交換をしている。	・ペアワークやグループディスカッションへの参加の積極性により評価。
		「英語表現の能力」			
		トピックの内容について英語で明瞭・簡潔に説明する。	トピックを正しくとらえ、言い換えも交えつつ，伝えることを意識しながら英語でわかりやすく表現する。	スピーチや発表、質問に対する応答が英語で正しくできている。	・スピーチや発表。 ・質問に対する応答。 ・ワークシート等による確認。
		「英語理解の能力」			
		題材に用いられている英文法や構造を理解することで、さらに深い内容理解につなげる。	特に、S+V+O(疑問詞節)に注意しながら英文を正しく理解する。	題材に用いられている英文法や構造を正しく理解し、内容を正確にとらえている。	・小テストによる内容理解確認。 ・定期テストによる総合的評価。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		「自然科学・生き方」について言語的特性、文化的差異に留意しながら理解を深める。	題材の内容理解を通し、言語的特性、文化的差異への関心を高め、社会の構成員としての自覚を呼び起こす。	題材を通して筆者のメッセージをとらえ、「自然科学・生き方」に関する自分の考えを持つことができる。	・ワークシート等による確認 ・質疑応答によるトピックや筆者のメッセージ理解の確認。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
Lesson3 (6 時間)	ハワイ伝統のカヌーを題材に、伝統文化の継承と自然とのかかわり方を考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		トピックに沿って、ペアワークやグループディスカッション等を行う。	教科書のショートクエスチョンや用意されたワークシート等を用い、英語でコミュニケーションを行う。	トピックについて、積極的に話し合ったり、意見の交換をしている。	・ペアワークやグループディスカッションへの参加の積極性により評価。
		「英語表現の能力」			
		トピックの内容について英語で明瞭・簡潔に説明する。	トピックを正しくとらえ、言い換えも交えつつ，伝えることを意識しながら英語でわかりやすく表現する。	スピーチや発表、質問に対する応答が英語で正しくできている。	・スピーチや発表。 ・質問に対する応答。 ・ワークシート等による確認。
		「英語理解の能力」			
		題材に用いられている英文法や構造を理解することで、さらに深い内容理解につなげる。	特に、関係代名詞、分詞の形容詞的用法に注意しながら英文を正しく理解する。	題材に用いられている英文法や構造を正しく理解し、内容を正確にとらえている。	・小テストによる内容理解確認。 ・定期テストによる総合的評価。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		「伝統文化・共生」について言語的特性、文化的差異に留意しながら理解を深める。	題材の内容理解を通し、言語的特性、文化的差異への関心を高め、社会の構成員としての自覚を呼び起こす。	題材を通して筆者のメッセージをとらえ、「伝統文化・共生」に関する自分の考えを持つことができる。	・ワークシート等による確認 ・質疑応答によるトピックや筆者のメッセージ理解の確認。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
Lesson4 (6 時間)	盲目のピアニスト・辻井伸行氏の業績を通して、勤勉に継続することの大切さを学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		トピックに沿って、ペアワークやグループディスカッション等を行う。	教科書のショートクエスチョンや用意されたワークシート等を用い、英語でコミュニケーションを行う。	トピックについて、積極的に話し合ったり、意見の交換をしている。	・ペアワークやグループディスカッションへの参加の積極性により評価。
		「英語表現の能力」			
		トピックの内容について英語で明瞭・簡潔に説明する。	トピックを正しくとらえ、言い換えも交えつつ，伝えることを意識しながら英語でわかりやすく表現する。	スピーチや発表、質問に対する応答が英語で正しくできている。	・スピーチや発表。 ・質問に対する応答。 ・ワークシート等による確認。
		「英語理解の能力」			
		題材に用いられている英文法や構造を理解することで、さらに深い内容理解につなげる。	特に、関係代名詞の what、過去完了に注意しながら英文を正しく理解する。	題材に用いられている英文法や構造を正しく理解し、内容を正確にとらえている。	・小テストによる内容理解確認。 ・定期テストによる総合的評価。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		「音楽・生き方」について言語的特性、文化的差異に留意しながら理解を深める。	題材の内容理解を通し、言語的特性、文化的差異への関心を高め、社会の構成員としての自覚を呼び起こす。	題材を通して筆者のメッセージをとらえ、「音楽・生き方」に関する自分の考えを持つことができる。	・ワークシート等による確認 ・質疑応答によるトピックや筆者のメッセージ理解の確認。

（配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
Lesson5 (6 時間)	フードバンク活動を通して、貧困やボランティア活動について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		トピックに沿って、ペアワークやグループディスカッション等を行う。	教科書のショートクエスチョンや用意されたワークシート等を用い、英語でコミュニケーションを行う。	トピックについて、積極的に話し合ったり、意見の交換をしている。	・ペアワークやグループディスカッションへの参加の積極性により評価。
		「英語表現の能力」			
		トピックの内容について英語で明瞭・簡潔に説明する。	トピックを正しくとらえ、言い換えも交えつつ，伝えることを意識しながら英語でわかりやすく表現する。	スピーチや発表、質問に対する応答が英語で正しくできている。	・スピーチや発表。 ・質問に対する応答。 ・ワークシート等による確認。
		「英語理解の能力」			
		題材に用いられている英文法や構造を理解することで、さらに深い内容理解につなげる。	特に、関係副詞、S+V+O+分詞に注意しながら英文を正しく理解する。	題材に用いられている英文法や構造を正しく理解し、内容を正確にとらえている。	・小テストによる内容理解確認。 ・定期テストによる総合的評価。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		「社会貢献・生き方」について言語的特性、文化的差異に留意しながら理解を深める。	題材の内容理解を通し、言語的特性、文化的差異への関心を高め、社会の構成員としての自覚を呼び起こす。	題材を通して筆者のメッセージをとらえ、「社会貢献・生き方」に関する自分の考えを持つことができる。	・ワークシート等による確認 ・質疑応答によるトピックや筆者のメッセージ理解の確認。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
Lesson6 (6 時間)	霊長類学者グドール氏のインタビューを通して、環境保護や動植物との共生を考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		トピックに沿って、ペアワークやグループディスカッション等を行う。	教科書のショートクエスチョンや用意されたワークシート等を用い、英語でコミュニケーションを行う。	トピックについて、積極的に話し合ったり、意見の交換をしている。	・ペアワークやグループディスカッションへの参加の積極性により評価。
		「英語表現の能力」			
		トピックの内容について英語で明瞭・簡潔に説明する。	トピックを正しくとらえ、言い換えも交えつつ，伝えることを意識しながら英語でわかりやすく表現する。	スピーチや発表、質問に対する応答が英語で正しくできている。	・スピーチや発表。 ・質問に対する応答。 ・ワークシート等による確認。
		「英語理解の能力」			
		題材に用いられている英文法や構造を理解することで、さらに深い内容理解につなげる。	特に、分詞構文、形式主語の it に注意しながら英文を正しく理解する。	題材に用いられている英文法や構造を正しく理解し、内容を正確にとらえている。	・小テストによる内容理解確認。 ・定期テストによる総合的評価。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		「環境・共生」について言語的特性、文化的差異に留意しながら理解を深める。	題材の内容理解を通し、言語的特性、文化的差異への関心を高め、社会の構成員としての自覚を呼び起こす。	題材を通して筆者のメッセージをとらえ、「環境・共生」に関する自分の考えを持つことができる。	・ワークシート等による確認 ・質疑応答によるトピックや筆者のメッセージ理解の確認。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
Lesson7 (6 時間)	建築家・坂茂氏の活動を通して、被災地支援のあり方を考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		トピックに沿って、ペアワークやグループディスカッション等を行う。	教科書のショートクエスチョンや用意されたワークシート等を用い、英語でコミュニケーションを行う。	トピックについて、積極的に話し合ったり、意見の交換をしている。	・ペアワークやグループディスカッションへの参加の積極性により評価。
		「英語表現の能力」			
		トピックの内容について英語で明瞭・簡潔に説明する。	トピックを正しくとらえ、言い換えも交えつつ，伝えることを意識しながら英語でわかりやすく表現する。	スピーチや発表、質問に対する応答が英語で正しくできている。	・スピーチや発表。 ・質問に対する応答。 ・ワークシート等による確認。
		「英語理解の能力」			
		題材に用いられている英文法や構造を理解することで、さらに深い内容理解につなげる。	特に、seem の用法、受動態の完了形に注意しながら英文を正しく理解する。	題材に用いられている英文法や構造を正しく理解し、内容を正確にとらえている。	・小テストによる内容理解確認。 ・定期テストによる総合的評価。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		「建築・ボランティア」について言語的特性、文化的差異に留意しながら理解を深める。	題材の内容理解を通し、言語的特性、文化的差異への関心を高め、社会の構成員としての自覚を呼び起こす。	題材を通して筆者のメッセージをとらえ、「建築・ボランティア」に関する自分の考えを持つことができる。	・ワークシート等による確認 ・質疑応答によるトピックや筆者のメッセージ理解の確認。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
Lesson8 (6 時間)	20 世紀を象徴する写真を見て歴史から学び、教訓の生かし方を考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		トピックに沿って、ペアワークやグループディスカッション等を行う。	教科書のショートクエスチョンや用意されたワークシート等を用い、英語でコミュニケーションを行う。	トピックについて、積極的に話し合ったり、意見の交換をしている。	・ペアワークやグループディスカッションへの参加の積極性により評価。
		「英語表現の能力」			
		トピックの内容について英語で明瞭・簡潔に説明する。	トピックを正しくとらえ、言い換えも交えつつ，伝えることを意識しながら英語でわかりやすく表現する。	スピーチや発表、質問に対する応答が英語で正しくできている。	・スピーチや発表。 ・質問に対する応答。 ・ワークシート等による確認。
		「英語理解の能力」			
		題材に用いられている英文法や構造を理解することで、さらに深い内容理解につなげる。	特に、仮定法過去、付帯状況の with に注意しながら英文を正しく理解する。	題材に用いられている英文法や構造を正しく理解し、内容を正確にとらえている。	・小テストによる内容理解確認。 ・定期テストによる総合的評価。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		「平和・歴史」について言語的特性、文化的差異に留意しながら理解を深める。	題材の内容理解を通し、言語的特性、文化的差異への関心を高め、社会の構成員としての自覚を呼び起こす。	題材を通して筆者のメッセージをとらえ、「平和・歴史」に関する自分の考えを持つことができる。	・ワークシート等による確認 ・質疑応答によるトピックや筆者のメッセージ理解の確認。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
Lesson9 (6 時間)	ロボット工学教授・石黒浩氏のアンドロイドを題材に、ロボットと人間の関わり合いについて考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		トピックに沿って、ペアワークやグループディスカッション等を行う。	教科書のショートクエスチョンや用意されたワークシート等を用い、英語でコミュニケーションを行う。	トピックについて、積極的に話し合ったり、意見の交換をしている。	・ペアワークやグループディスカッションへの参加の積極性により評価。
		「英語表現の能力」			
		トピックの内容について英語で明瞭・簡潔に説明する。	トピックを正しくとらえ、言い換えも交えつつ，伝えることを意識しながら英語でわかりやすく表現する。	スピーチや発表、質問に対する応答が英語で正しくできている。	・スピーチや発表。 ・質問に対する応答。 ・ワークシート等による確認。
		「英語理解の能力」			
		題材に用いられている英文法や構造を理解することで、さらに深い内容理解につなげる。	特に、部分否定、used to /would に注意しながら英文を正しく理解する。	題材に用いられている英文法や構造を正しく理解し、内容を正確にとらえている。	・小テストによる内容理解確認。 ・定期テストによる総合的評価。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		「科学技術・人間理解」について言語的特性、文化的差異に留意しながら理解を深める。	題材の内容理解を通し、言語的特性、文化的差異への関心を高め、社会の構成員としての自覚を呼び起こす。	題材を通して筆者のメッセージをとらえ、「科学技術・人間理解」に関する自分の考えを持つことができる。	・ワークシート等による確認 ・質疑応答によるトピックや筆者のメッセージ理解の確認。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
Lesson10 (6 時間)	漫画『ピーナッツ』を通して、本当の強さや思いやりの大切さを考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		トピックに沿って、ペアワークやグループディスカッション等を行う。	教科書のショートクエスチョンや用意されたワークシート等を用い、英語でコミュニケーションを行う。	トピックについて、積極的に話し合ったり、意見の交換をしている。	・ペアワークやグループディスカッションへの参加の積極性により評価。
		「英語表現の能力」			
		トピックの内容について英語で明瞭・簡潔に説明する。	トピックを正しくとらえ、言い換えも交えつつ，伝えることを意識しながら英語でわかりやすく表現する。	スピーチや発表、質問に対する応答が英語で正しくできている。	・スピーチや発表。 ・質問に対する応答。 ・ワークシート等による確認。
		「英語理解の能力」			
		題材に用いられている英文法や構造を理解することで、さらに深い内容理解につなげる。	特に、仮定法過去完了、be to 不定詞に注意しながら英文を正しく理解する。	題材に用いられている英文法や構造を正しく理解し、内容を正確にとらえている。	・小テストによる内容理解確認。 ・定期テストによる総合的評価。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		「芸術・生き方」について言語的特性、文化的差異に留意しながら理解を深める。	題材の内容理解を通し、言語的特性、文化的差異への関心を高め、社会の構成員としての自覚を呼び起こす。	題材を通して筆者のメッセージをとらえ、「芸術・生き方」に関する自分の考えを持つことができる。	・ワークシート等による確認 ・質疑応答によるトピックや筆者のメッセージ理解の確認。